

新ひだか町観光・防災W i - F iステーション整備事業

【公衆無線LAN基地局設置場所一覧】

官公署	新ひだか町役場 静内庁舎
	新ひだか町役場 健康生活部分室
	新ひだか町役場 三石庁舎
観光案内所	競走馬のふるさと日高案内所
	道の駅 みついし
	観光情報センター「ぼっぼ」
指定避難所	新ひだか町立 高静小学校
	山手公園
	清水丘生活センター
	柏台会館
	新ひだか町立 静内第三中学校
	新ひだか町立 東静内小学校
	新ひだか町立 三石中学校
	港町生活改善センター

そこで新ひだか町では、このようなW i - F iの機能を観光や防災に活用しようと「新ひだか町観光・防災W i - F iステーション整備事業」を計画し、準備を進めています。

この事業によって、W i - F iに接続するためのアクセスポイント「公衆無線LAN基地局」を設置し、普段は新ひだか町の観光や行政情報の発信を行うとともに、観光客や住民が容易にインターネットに接続できる環境を提供することができます。

災害時には、自治体の持つ災害関連状況の提供や緊急事態時の重層的なインターネット接続手段の一環を提供することを可能とし、防災・減災に資する地域防災計画の一要素とすることができます。

公衆無線LAN基地局の設置場所は全14か所を予定しており、詳細は左図のとおりです。

このほかに、避難場所の情報把握や遠隔操作が可能な「屋外型Webカメラ」、観光・防災・行政情報を表示するための「大画面デジタルサイネージ機器」、商用電源喪失時でも約24時間W i - F i通信を提供することができる容量を備えた「無停電電源装置」と「固定設置型発動発電機」を目的や場所に応じて設置する予定です。

「W i - F iスポット」に行ってみよう！

●「W i - F iスポット」とは？

「W i - F iスポット」（公衆無線LAN）は、無線LAN（W i - F i）を利用できる場所のことを指します。そこに「公衆」が加わると、不特定多数の人が無線LANを利用できる場所という意味になります。

●W i - F iスポットの種類

1. 携帯会社提供の無線LANスポット
契約している携帯会社の条件を満たすことでW i - F iを原則無料で利用できる場所
2. 有料契約の公衆無線LANスポット
インターネット・プロバイダーとの契約、または月額400円前後で利用できる無線LANスポット提供会社と契約を結ぶことで利用できる場所
3. 無料の公衆無線LANスポット
携帯会社を選んだり、有料契約することなく無線LANを利用することができる場所

●W i - F iを使うメリット

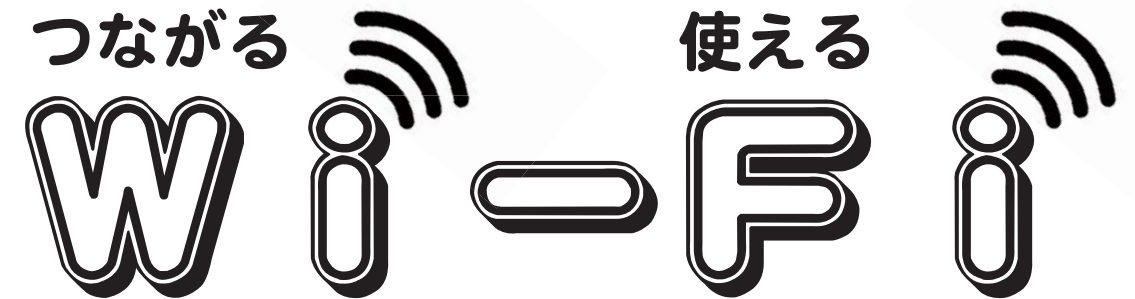
携帯会社との契約では通信量制限があるため、一定の通信量を超えると通信速度が遅くなってしまいますが、W i - F iを使うことで高速通信を楽しむことができます。そのため、写真や動画をアップロードする通信時間も短くなります。

また、SIMカードを抜いているスマートフォンやタブレットでもインターネットやメールを行うことができます。

●W i - F iを使う際の注意点

個人情報の漏えいなどを避けるためにも、公衆無線LANスポットを使用する際には、個人情報を入力しないようネットショッピングなどは極力避け、怪しいW i - F iには接続しないなどの自衛を心がけて、理解を深めてから接続するようにしましょう。

また、ゲーム機器がW i - F iに対応していれば、子どもでも簡単にインターネットへの接続が可能なので、家族で使い方の確認を行きましょう。



接続方法の違い

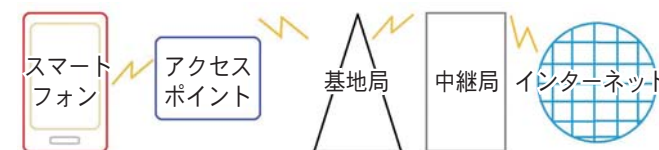
W i - F iという言葉は知ってるけれど、インターネットへの接続の仕組みがわからない…ということもあると思います。ここで一般的な接続の違いについて、通信機器のスマートフォンとパソコンを例に挙げ、比較しながら確認してみましょう。

スマートフォン

【契約先携帯会社の無線通信による接続】



【W i - F iによる接続】

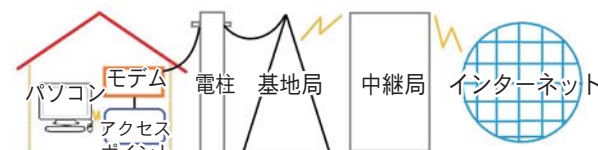


パソコン

【有線LANによる接続】



【W i - F iによる接続】



アクセスポイントとは？

無線LAN（W i - F i）を構成する機器の一種でネットワークへの仲介をする施設や機器のこと。

W i - F iってなに？

最近、電子機器などで見かけるこのマーク、何のマークか知っていますか？



このマークは、W i - F i（ワイファイ）が使える機器に表示されています。

W i - F iとは、数多くある無線LANのうちの一種で、国際標準の無線規格に準拠した製品にのみ付けることができるブランド名のようなものです。

この名前が付いている無線機器は、他社製品との相互接続性などに関する試験をクリアしている商品のため、無線機器のメーカーが異なっていたとしても正しく無線通信ができることを保証しています。

W i - F iを使う機器

現在では、スマートフォンやタブレット、ノートパソコンなどの通信機器やニンテンドーDS・3DS、プレイステーションなどのゲーム機器など、W i - F iを使う機器が多くあります。

これら以外の機器でも、W i - F iのマークが表記されていれば使うことが可能です。

ただし、これらの機器でもマークの表記が無い場合、W i - F iを使うことができません。

